

部局名	健康福祉部	所属名	長寿支援課	所属長名	小川 敏行	電 話	483-1151 内線2220
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9090		事務事業名称	認定調査事業						短縮コード	経常	9090	臨時	
予算区分	会計	35	介護保険事業特別会計	款	01	総務費	項	03	介護認定審査費	目	02	認定調査費		
区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等	介護保険法、八千代市介護保険規則							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
平成12年4月の介護保険法施行により、介護保険制度における申請の受理から認定結果の通知まで、一連の業務を行う。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして					
介護保険制度の浸透と高齢化が進む中、要介護認定者は増加傾向である。今後は、これまで同様に法改正等による認定調査、主治医意見書の見直しが予想される。							大項目（節）	03	社会保障					
							中 項 目	02	介護保険					
							小項目（施策）	02	保険財政の健全運営					
							細 項 目	01	財政運営の充実					
						実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	介護保険法に基づく要介護認定・要支援認定申請者、要介護認定区分変更申請者、要介護更新申請者、要支援更新申請者							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 1. 申請の受理 2. 主治医意見書の作成依頼 3. 認定調査の調整 4. 意見書・調査票の回収と点検 5. 認定結果の通知							
	※平成21年度に計画していること： 平成20年度と同じ							
意図 （何を狙っているのか）	申請受理から認定結果の通知まで、公正かつ迅速に行う。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	19年度	20年度		21年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	申請件数	件	4,126	5,500	4,859	5,600	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	認定調査件数	件	3,894	5,500	4,650	5,600	
	指標 2	主治医意見書件数	件	3,899	5,500	4,685	5,600	
	指標 3							
成果指標	指標 1	申請日から30日以内の結果通知	%	51	100	50	100	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		9090		事務事業名称		認定調査事業		所属名		長寿支援課	
				単位	1 9 年度	2 0 年度			2 1 年度		
					実績	計画		実績	計画		
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0					
		県	千円	0	0	0					
		地方債	千円	0	0	0					
		一般財源	千円	0	0	534					
		その他	千円	60, 738	70, 671	68, 600	71, 197				
	主な事業費の内訳			認定調査委託料 28, 242千円 認定調査員賃金 12, 459千円 意見書作成手数料 17, 207千円	認定調査委託料 33, 033千円 認定調査員賃金 15, 616千円 意見書作成手数料 24, 040千円	認定調査委託料 30, 881千円 認定調査員賃金 14, 225千円 意見書作成手数料 20, 668千円	認定調査委託料 27, 014千円 認定調査員賃金 15, 763千円 意見書作成手数料 23, 730千円				
	人件費 (B)			千円	23, 432. 4	22, 127	25, 920	25, 920			
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	84, 170. 4	92, 798	95, 054	97, 117				

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由										
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外										
			☐ 結び付くが見直しの余地がある											
			☐ 結びつきが弱い・ない											
			☒ 評価対象外事項											
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外										
			☐ 達成していない											
			☒ 評価対象外事項											
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外										
			☐ 可能性はない											
			☒ 評価対象外事項											
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外										
			☐ 見直す必要がある											
☒ 評価対象外事項														
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－２，３を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	事務的な運用の詳細については検討の余地はあるが、事業全体としては、すべて介護保険法等に基づく業務である為、可能性はない。										
			☐ 効率性向上の可能性はある											
			☐ 両方可能性はある											
			☒ 可能性がない											
	⑤－２ 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、 具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等											
			☐ 臨時的任用職員等の活用											
			☐ ＩＴ化等の業務プロセスの見直し											
			☐ 受益者負担の見直し											
			☐ 類似事業との統合・役割見直し							類似 事務 事業 名称	1		実施主体 （所管部署）	
			☐ 上記以外の方法											
	⑤－３ 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある											
			☐ ない											

コード	9090	事務事業名称	認定調査事業				所属名	長寿支援課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。				☐ 改革・改善して継続		介護保険法に基づき、現状のまま継続していくことになるが、法改正による見直しの可能性はある。	
					☐ 手法プロセスの改革・改善			
					☐ 事業規模の拡大・縮小			
					☐ 統合・役割見直し			
				☐ その他				
				☐ 廃止(事業完了含む)				
			☐ 休止					
			☒ 現状のまま継続					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			本事業の経費については、申請者数の増加に比例する為。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☒		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
適時の介護サービス利用を可能にする為、申請の受理から認定結果の通知まで、迅速に対応することが求められている。									

所属長コメント	申請から認定結果の通知までの迅速化については、主治医意見書の回収時期によるところが大きい為、申請者に対して早期の受診を促していくことが望ましい。また、遅延者に対してはこれまで同様に遅延理由を付した通知を行う。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
			☐ その他						
			☐ 廃止(事業完了含む)						
			☐ 休止						
			☒ 現状のまま継続						